

緑豊かでゆとりと潤いのある快適な環境と美しい景観の創造をめざして



日造協ニュース

2018.8月
通巻 第533号

発行：一般社団法人日本造園建設業協会 編集：広報活動部会 <http://www.jalc.or.jp>
 〒113-0033 東京都文京区本郷3-15-2 本郷二村ビル4階 TEL:03-5684-0011 FAX:03-5684-0012



全国事務局連絡会議の冒頭あいさつする和田新也会長

平成30年度 全国事務局連絡会議を開催

役員、委員会、事務局等の新体制を紹介

日造協は7月27日(金)、東京都千代田区紀尾井町の都市計画協会会議室で、平成30年度全国事務局連絡会議を開催した。会議では本部からの依頼事項や情報提供についての説明、質疑応答のほか、総支部・支部の報告等の意見交換を行った。

全国事務局連絡会議は冒頭、和田新也会長があいさつ。「冒頭に、7月上旬には、梅雨前線等による局地的な大雨による被害が全国各地で発生し、特に西日本豪雨では甚大な被害が発生いたしました。日造協会員の被害については、現在、大きな被害の報告は受けておりませんが、詳細を調査中のところもございます。今回の豪雨で、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々に対しあ見舞いを申し上げます。また、被災地の一時も早い、復旧・復興を祈念する次第です。さて、私どもを取り巻く状況は、担い手3法を契機に大きく変化してきたと感じております。が、依然として将来的な事業見通しが不透明であり、加えて、若手入職者の減少等の構造的な課題への対応が急務となっており、前途は楽観できない状況にあります。今後も、日造協として、担い手の育成・確保の取り組みなどを通じて、造園建設業の持続的な発展と

安全で快適な緑豊かな美しい国土環境づくりに、貢献していきたいと思っております。このような中、昨年度は、新たに26社の正会員を迎えることができました。今年も日造協活動の強化に向けて「会員拡大プロジェクト」の推進など、皆様のご協力をいただきながら、積極的に取り組んでまいります」と述べた。

議事では、平成30年度事業の実施について、●役員、総支部長・支部長、各委員会の新体制、●第3次財政・運営中期計画、●担い手3法・人材の育成確保・働き方改革説明会の開催、●日造協支部事務局サイトによる情報の共有、●安全帯と墜落防止用器具、●要望・提言活動の実施等、●全国造園フェスティバルの開催、●全国造園デザインコンクールの開催、●造園CPDプログラムの申請手続き等、●女性活躍推進部会の活動報告、●会員拡大プロジェクトの推進、●海外日本庭園保全再生、●台中国際園芸博覧会の視察(仮)、●資格制度・研

平成30年度 国土交通大臣表彰

建設事業関係功労 日造協から3氏が受賞

国土交通省は7月9日、平成30年度の国土交通大臣表彰受賞者を発表した。

日造協からは3氏が、建設事業関係功労の都市計画事業関係で、「多年造園工事業に精励するとともに関係団体の役員として業界の発展に寄与した」ことから、国土交通大臣表彰を受賞した。

表彰式は7月10日、東京都千代田区霞が関の国土交通省共用大会議室で行わ

れ、今年度は222人、3団体が表彰された。

日造協関係の受賞者は以下の通り。
 佐藤善一氏(57) 千葉県千葉市
 千葉造園土木㈱ 代表取締役社長
 天本良光氏(63) 佐賀県鳥栖市
 (㈱)飛鳥緑化建設 代表取締役
 森根清昭氏(56) 沖縄県宜野湾市
 (有)海邦造園 代表取締役

法定福利費の内訳を明示した標準見積書の活用により、法定福利費の確保を図りましょう！

本号の主な内容

- 2面 【学会の目・眼・芽】「杜の都」の街路樹
(公社)日本造園学会東北支部長 仙台市建設局百年の杜推進部長 岡本一郎
- 2,3面 【特集】平成30、31年度 日造協 各委員会・部会紹介
造園領域発展戦略委員会、事業委員会
- 4面 【ふるさと自慢】「ねたての都市 ぎのわん」の沖縄・米国のチャンブルー文化
沖縄県支部 崎原一美(有)海邦造園
- 【緑滴】焼き立てのスコーンを食べながら
兵庫県支部 大谷芽衣子(関西造園土木㈱)

樹林

(一社)日本造園建設業協会 理事
藤造園建設(株)代表取締役 藤巻慎司



日造協の活動を通して

日造協の委員会活動に携わり今年で12年が経ちます。今でも初めての委員会の事は鮮明に覚えております。当時は本部所在地が千代田区麹町にあり、冷や汗を搔きながらエレベーターに乗ったものでした。

当然、右も左もわからない状況でしたのでとにかく先輩方のお話を黙って聞くことに専念しようと心掛けました。しかし実際に参加してみると自分の考えの甘さを痛感致しました。とにかく意見を求められるのです。正直、場違いな所に来てしまったと當時は思っておりました。

その後数年を経て平成29年度まで各委員会で同時に4つの部会活動に携わることになりました。総務委員会では広報活動部会、財政・運営部会、事業委員会では要望・提言活動部会、造園領域発展戦略委員会では会員拡大プロジェクト推進部会を兼任致しました。

私自身このように多くの活動に携わりながら会社の本業との両立ができるものなのかと思っておりました。確かに大変です。しかし、その中にも得られるものが多くあるのです。

まずは活動を通しての多くの方との出会いです。委員会、部会のメンバーは全国総支部・支部から選ばれておりますので本当に多くの方々と接する機会が増えます。そこで色々な意見や地域によってのさまざまな考え方などをお聞きすることでお互いのことを知り、情報の共有を図ることができます。

また、会議後は場所を変えて会社や仕事の悩みについての事など、それに 対しての解決方法やアドバイスをいただくこともあります。そうしたことであら園業界の同じ仲間としての安心感や

一体感が生まれるのではないか。

次に会議の進行の仕方です。議題や活動内容等を議論することも当然大事なことでありますが委員長、部会長、事務局が主となる円滑な会議の進め方も非常に勉強になります。

人に対しての話し方、資料の説明方法等、これは社内で仕事をしているだけではなかなか経験できないことと思っております。

私も会社に戻った際に社内での会議や社員とのコミュニケーションの場などで応用させていただいております。同時に大勢の人前での挨拶の仕方、言葉の使い方などもとても参考になります。

最後は会議資料等をどれだけ地域で活用できるかだと思います。日造協は国の施策や都市公園等に関する様々な制度、技術・労働安全、要望提言等すべての情報発信源ですので、これを元に各地域での活動を展開することができます。私も神奈川・横浜に戻れば業界での活動に生かしております。

また、委員、部会員の方が各地域に戻られた際に資料内容を皆様で共有することも重要なことと思います。

最近よく「日造協に入ったメリット・・・」という言葉を耳にいたします。この度書かせていただいたことはほんの一部ではありますが、まさにこういったことを各地域や社内で利活用することもメリットの一部ではないかと思っております。

最後になりますが、私も微力ながら日造協のさらなる発展のため少しでもお役に立てるよう努力をしていきたいと考えております。

会議は休憩を挟み、その後、総支部・支部からの報告等を行い閉会した。

また、会議終了後に、都市センターホテルで懇談会を開催。全国各地からの参加者が交流、意見を交わした。

修会関係の年間スケジュールと概要、●日造協協会活動の活性化、●東日本大震災復興支援本部・現地本部活動報告(東北総支部より)、●熊本地震対策本部の設置・活動報告(熊本県支部より)、●会員入会手続きの流れ、●各種表彰の推薦基準、●総支部・支部交流会の開催、●日造協の年間スケジュール、●今後の

人事異動

国土交通省都市局関係 (7月27日付)

- 出向(農林水産省大臣官房付)=大内秀彦(大臣官房審議官(都市生活環境担当))
- 大臣官房審議官(都市生活環境担当)=長井俊彦(農林水産省経営局総務課長)
- 退職=藤吉信之(大臣官房付((独)都市再生機構統括役))

(7月31日付)

【特集】
平成 30、31 年度

日造協 各委員会・部会紹介

平成 30、31 年度の日造協 各委員会・部会を本号より数回に分けてご紹介します。表の○委員長・部会長、○副委員長・副部会長、※理事

造園領域発展戦略委員会



委員長 田丸 敬三

今期の重点課題は「日造協の中長期施策の検討」と「重点活動 2018 決議」に掲げられた 3 項目です。

- 1. 働き方改革の推進
- 2. 担い手の育成・確保の推進
- 3. 造園力の発揮機会の拡大

前期から各部会は、他委員会・部会との

戦略企画部会

氏名	所属	支部
○田丸 敬三	東光園緑化(株)	東京
四宮 繁	(株)四宮造園	北海道
酒井 一江	(株)淡窓庵	顧問
水庭 博	(株)水庭農園	茨城

連携を取りそれぞれ成果を得ることができました。今期は新たに 6 月成立した、「働き方改革」関連法への対応や、「担い手 3 法」をはじめ日々多様化している課題に各委員会・部会、総支部・支部の方

造園領域発展戦略委員会

氏名	所属	支部
○田丸 敬三	東光園緑化(株)	東京
○久郷 憲治	(株)久郷一樹園	富山
○持田 正樹	(株)もちだ園芸	島根
○水庭 博	(株)水庭農園	茨城
○酒井 一江	(株)淡窓庵	顧問
○四宮 繁	(株)四宮造園	北海道
※中嶋 和敏	(株)中嶋造園土木	愛知
渡部 敦	庄内園芸緑化(株)	山形
田口 正典	(株)田口園芸	神奈川

とも連携して取り組んでいきたいと思

氏名	所属	支部
川瀬 勝之	(株)植倉造園	岐阜
井内 優	(株)井内屋種苗園	和歌山
古家 敏弘	(株)山地宝松園	香川
久保 和則	(株)葉隠緑化建設	佐賀
下地 浩之	(有)西原農園	沖縄
大場 啓壽	青葉造園(株)	宮城
山田 康博	(株)サカタのタネ	神奈川
須磨佳津江		顧問
涌井 史郎	東京都市大学環境情報学部	顧問

ます。

戦略立案部会

部会長 田丸 敬三

5 つの「調査・検討事項」を主軸として、今後の造園界の将来構想の企画を重点

事項に「第 3 次財政・運営中期計画」に沿った、新たな中長期構想の策定を進めます。2021 年、日造協創立 50 周年への取組みも展開しますので皆さまご協力をお願いいたします。

戦略立案部会

氏名	所属	支部
○田丸 敬三	東光園緑化(株)	東京
渡部 敦	庄内園芸緑化(株)	山形
田口 正典	(株)田口園芸	神奈川
寺崎 俊司	西武造園(株)	東京

氏名	所属	支部
村上 大介	(株)松原造園	石川
東 真	関西造園土木(株)	兵庫
木上 善貴	木上梅香園(株)	熊本
下地 浩之	(有)西原農園	沖縄

担い手育成・確保推進部会

部会長 水庭 博

・担い手育成・確保行動計画の推進

・働き方改革の企画・立案・推進
・資格試験・研修会・講演会開催情報の共有化推進
上記について調整をはかります。また、就労環境整備策の策定や担い手育成・確保に関わる日造協の年間スケジュールを

担い手育成・確保推進部会

氏名	所属	支部
○水庭 博	(株)水庭農園	茨城
卯之原 昇	(株)昭和造園	東京
大嶋 聰	西武造園(株)	東京

氏名	所属	支部
山田 通明	(株)山梅	群馬
森川 昌紀	東洋ランテック(株)	埼玉
大場 淳一	(株)大場造園	東京

取りまとめ周知します。

女性活躍推進部会

部会長 酒井 一江

当部会は 19 名の最大所帯です。新年から会員にお願いした男前募集は、5 部門全てのエントリーがあり取材も終盤です。魅力一杯の男前たちのお目見

えをお待ちください。また、小冊子『二人三脚ワーキング』『造園建設業の仕事入門』活用の出前講座を実施中です。ご希望の総支部、支部は、ぜひ本部へお申し込みを。

女性活躍推進部会

氏名	所属	支部
○酒井 一江	(株)淡窓庵	顧問
中峰 勝美	(株)岩本石庭	北海道

女性活躍推進部会

氏名	所属	支部
田村 尚子	むつみ造園土木(株)岩手営業所	秋田
山口 聖子	群馬庚申園(株)	群馬
阪上恵保巳	(株)清香園	埼玉
松戸 幸子	(株)新松戸造園	千葉
桑園アキ子	東光園緑化(株)	東京
中川 京子	(株)富士植木	東京
藤本加奈子	箱根植木(株)	東京
難波真奈美	難波造園(株)	神奈川

氏名	所属	支部
本間 優子	グリーン産業(株)	新潟
薄井 美弥	(有)ウス井樹園	三重
小林 亜純	(株)小林造園	京都
畠中雅厘子	(株)井内屋種苗園	和歌山
吹上 笑美	(株)多々良造園	山口
佐々木智子	(株)佐々木造園	高知
吉川香奈子	木下緑化建設(株)	福岡
永島 千廣	(有)桂植木	沖縄

会員拡大プロジェクト推進部会

部会長 四宮 繁

皆様方のご協力のおかげで、平成 27 年～

29 年までに 70 社入会して頂きました。今後は、新しい体制の中、協会の魅力を発信し、入会促進につながるアイディアを募りながら、活動してまいります。引き続き、会員拡大へのご協力、宜しくお願いいたします。

会員拡大プロジェクト推進部会

氏名	所属	支部
○四宮 繁	(株)四宮造園	北海道
山口 英勝	(株)ヤマカツ	青森
遠藤 征矢	東光ローンコンサルタント(株)	埼玉
松戸 克浩	(株)新松戸造園	千葉
藤巻 慎司	藤造園建設(株)	神奈川

氏名	所属	支部
岩間紀久裕	岩間造園(株)	愛知
持田 正樹	(株)もちだ園芸	島根
古家 敏弘	(株)山地宝松園	香川
久保 和則	(株)葉隠緑化建設	佐賀

学会の目・眼・芽 第 93 回

「杜の都」の街路樹

仙台市建設局百年の杜推進部長 岡本 一郎

市民理解のもと大きく育った街路樹は、行政や造園事業者等の先人が培ってきた剪定技術などにより、たくましく美しく管理され、仙台のまちの顔になっていく。

一方、大径木となった街路樹は、近年の財政状況等から十分な維持管理費が確保されず、民地への枝の張り出し、歩道の根上がり、歩行者通行の障害や落ち葉の増大などから、市民の苦情が増えているのも事実である。来訪者から感心されるほど

事業委員会



委員長 正本 大

事業委員会では、造園業界の情報発信による認知度向上や、若手も含めた技量スキルアップ、企業経営に必要な能力向上の元となる機会の創出、造園分野の経営基盤の拡充、課題の改善に向けた要望等発信などを重点的に取り組む4部会と、その活動を計画立案する企画部会

事業企画部会

氏名	所属	支部
○鈴木 一彦	(株)東松園	千葉
○関根 武	内山緑地建設(株)	東京
○山田 通明	(株)山梅	群馬
○森川 昌紀	東洋ランテック(株)	埼玉

の5部会で構成されます。

また、全国の若手ネットワーク強化を図る地域リーダーズ活動支援を行っています。

より活動内容が充実していけるよう

事業委員会

氏名	所属	支部
○正本 大	みずえ緑地(株)	広島
○内山 晴芳	天龍造園建設(株)	静岡
○稻富 俊広	(有)稻富造園	徳島
○関根 武	内山緑地建設(株)	東京
○山田 通明	(株)山梅	群馬
○森川 昌紀	東洋ランテック(株)	埼玉
○鈴木 一彦	(株)東松園	千葉
※米内 吉榮	(株)米内造園	岩手

取り組みを行っていきますので、皆様からの声掛けと、積極的なご参加をお待ち

氏名	所属	支部
佐々木一敏	(株)サンコー緑化	北海道
佐久間 洋	(株)磐梯園	福島
岸 省悟	(株)岸グリーンサービス	石川
南 雅義	(有)南造園	福井
藤本 篤靖	(株)下関植木	山口
鶴田 忠嗣	(株)鶴松造園建設	佐賀
赤嶺 大佑	(有)みね造園	沖縄

しております。

造園フェスティバル 推進部会

部会長 関根 武

全国で開催される
「全国造園フェスティ



バル」のテーマ・ターゲットを発信してまいります。今年の新春座談会では、これまで開催された実態と現状を確認し、未来への造園フェスティバルを議論しました。「実施マニュアル」を参考に開催していただければと願っております。

造園フェスティバル推進部会

氏名	所属	支部
○関根 武	内山緑地建設(株)	東京
坂井 丈浩	イビデングリーンテック(株)	東京
丸 健一	住友林業緑化(株)	東京

氏名	所属	支部
丸山 賢史	(株)日比谷アメニス	東京
室橋 智	物林(株)	東京
桑原 宣基	湘南造園(株)	神奈川

全国造園デザイン コンクール等推進部会

部会長 山田 通明

当部会は①全国デザ
インコンクール実施計



画の立案、②全国高等学校造園教育研究協議会との連携強化、③インターンシップの企画立案を行う部会です。

高校の先生、生徒との情報交換を積極的に行い、担い手が造園に触れ合う機会拡大を目指してまいります。

全国造園デザインコンクール等推進部会

氏名	所属	支部
○山田 通明	(株)山梅	群馬
室橋 智	物林(株)	東京
石井 直樹	石井造園(株)	神奈川

氏名	所属	支部
堤 明伸	(株)津々美造園	山梨
坂戸 広三	(株)園建	長野
窪田 洋	(株)ガーデンヤマト	奈良

人材育成部会

部会長 森川 昌紀

研修・教育を行い人
材の育成を目的とする



当部会では、①地域リーダーズ活動支援、②造園CPD単位取得促進、③経営者研修会の調査企画立案、④造園施工管理講習会の企画立案と講師の養成、⑤職長・安全衛生責任者講習の企画立案の5項目を検討し、積極的に推進してまいります。

人材育成部会

氏名	所属	支部
○森川 昌紀	東洋ランテック(株)	埼玉
菊地 章博	(株)菊地造園土木	群馬
荒井 一行	日産緑化(株)	東京

氏名	所属	支部
桜井 裕一	(株)石勝エクステリア	東京
南 雅義	(有)南造園	福井
松戸 克浩	(株)新松戸造園	千葉

地域リーダーズ

総リーダー 松戸 克浩

発足から8年、年2回の勉強会・交流会等を重ね、毎回100名



を超える若手が集まる会となりました。今後もさらに交流を深め、情報を共有し、経営能力の向上や知識の習得をする場として、参加された方が得になる活動を目指し、枠に囚われない若い力で業界の活性化に繋げていきます。

地域リーダーズ

◎総リーダー ○サブリーダー

・幹事

氏名	所属	総支部
○松戸 克浩	(株)新松戸造園	関東甲信
○古積 昇	古積造園土木(株)	東北
・岩間紀久裕	岩間造園(株)	中部
阿部 哲也	(株)阿部新香園	北海道
野上 一志	(株)野上緑化	北陸

氏名	所属	総支部
筒井 秀樹	魚住造園土木(株)	近畿
小立 亮	(株)小立造園	中国
田川 弘	南海造園土木(株)	四国
松田 学	(株)松田久花園	九州
神谷 朝太	(株)平成造園	沖縄

要望・提言活動部会

部会長 鈴木 一彦

今年度に取り組む主
な要望活動の重点三項



目は、①担い手3法（建設業法、品質確保法、入札契約法）の実効ある運用、②持続的な事業予算の確保、③造園力の發揮とし、要望書や結果を情報共有し、効果的な要望活動ができるよう取り組んでまいります。

要望・提言活動部会

氏名	所属	支部
○鈴木 一彦	(株)東松園	千葉
佐々木創太	むつみ造園土木(株)	秋田
荻野 淳司	アゴラ造園(株)	東京
関根 武	内山緑地建設(株)	東京

氏名	所属	支部
武井 大佐	西武造園(株)	東京
東野 恭樹	イビデングリーンテック(株)	東京
後藤 修久	横浜緑地(株)	神奈川
堤 明伸	(株)津々美造園	山梨

建設業における女性活躍の現状

ふる
さと
自慢
沖縄県

「ねたての都市ぎのわん」の
沖縄・米国のチャンブルー文化



普天満宮



沖縄県宜野湾市と言えば、普天間基地があり全国的に周知されております。宜野湾市は沖縄語(方言:ウチナーグチ)でジノーンと言い、キャッチフレーズは「ねたての都市(まち)ぎのわん」です。「ねたて」とは、「物事の根元」「共同体の中心」という意味です。

ハッキリ言って料理やお菓子作りはしません(笑)。苦手ではなく、やらない。

必要に迫られた時にする分には困らない知識と技術はあります…。

しかしそんな私がたまに作るのがスコーンです。

遺跡や建築、庭園巡り、食、アート、歴史など、目的はさまざまに国内を一人でふらっと出かけることがあります。また数年に1度は海外にも赴きます。

「贅沢だね」なんて言われることもありますが、旅行の前後は仕事にしっかりと取り組むことが出来るし(先立つものが要りますからね!)、旅行先で出会うアイデア等はその後のアウトプットに役立つので提案・設計をしている自分で提案・設計をしている自分にとってネタの仕入れをしにいくようなものです。

2016年にアイルランドとイギリスに一人で行ってきました。

イングリッシュガーデンを設計する機会はあるのに本場を見たことがないのは密かなコンプレックスだったことと、アイルランドに住む友人を訪ねることが目的でした。

イギリスで食べたスコーン、本当に美味しかったのですよね!でも日本に



すずらん通り

嘉数高台公園の展望台からは普天間基地が一望でき、また、沖縄戦時の激戦地がありました。

宜野湾市トロピカルビーチでは、「日本で一番早い夏の大花火で10000発の大花火と音楽のコラボレーション」をキャッチフレーズに琉球海炎祭が例年開演されます。

すずらん通りでは、独特的な風情を持つレトロな飲食店が立ち並び、本土復帰前に発行された米軍公認の営業許可書(Aサイン)を持つ店舗があります。

イカ汁・ヤギ料理などが食べられ、沖縄文化と米国文化の時代を歩んできた



宜野湾市トロピカルビーチ・琉球海炎祭の案内

チャンブルー(混ぜこぜした)文化が垣間見られます。

国道58号線沿いの大山ファニチャーストリートにはアンティーク家具やヴィンテージ雑貨を取り扱う店舗があり、掘り出し物がみつかります。

ジノーンかいへ めんそーれ!

崎原 一美(有海邦造園)

「街路樹剪定士認定試験」のお知らせ

今年度も秋から全国各地で「街路樹剪定士認定試験」を開催します。受験資格は、街路樹剪定士研修会を受講し、①1級造園技能士、②2級造園技能士で当該資格取得後2年以上の剪定業務経験がある者、③樹木の植栽工事又は剪定業務に

直接従事した実務経験の合計が7年以上ある者の①～③のいずれかの条件を満たす者となっています。詳細や申込方法については、ホームページの開催一覧をご確認のうえ開催支部までお問い合わせ下さい。

「植栽基盤診断士認定試験」のお知らせ

今年度の「植栽基盤診断士認定試験」は、学科試験を9月16日(日)に全国7会場(北海道・東京・愛知・大阪・香川・福岡・沖縄)で、実技試験を11月に東京と京都で実施します。

植栽基盤診断士補研修会を修了し、所定の実務経験を満たした者が受験できます。詳細や申込方法については、ホームページをご確認下さい。

「登録造園基幹技能者講習」のお知らせ

本年度の「登録造園基幹技能者講習」の申込受付を開始しました。

受講希望の方は、日造協HPにて応募要項を確認の上、所定の書類を本部事務局にお送り下さい。

募集期間は8月1日～各会場開催日の2週間前です。

*本講習は厚生労働省「建設労働者確保成助成金」の対象となっております。

詳しくは各受給申請窓口までお問い合わせ下さい。

開催都市と日程、会場

福岡	11月21日(水)～22日(木) 日建学院天神校(福岡市)
山形	平成31年1月10日(木)～11日(金) 山形ビッグウェイブ(山形市)
東京	平成31年1月22日(火)～23日(水) 中央大学駿河台記念館(千代田区)

「全国造園デザインコンクール」

平成30年度 応募要項を公表 新部門を追加

平成30年度「全国造園デザインコンクール」の応募要項を発表し、全国の教育機関に送付、HPにも掲載しました。

コンクールは第45回を数え、昭和49年に日造協が創設し、文部科学省、国土交通省、NHK、全国農業高等学校校長協会、(公社)日本造園学会のご後援で、(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会、全国高等学校造園教育研究協議会の共催で実施。今年から新たに(公財)都市緑化機構が後援に加わり、毎年開催されている「全国都市緑化フェア」会場で「全国造園デザインコンクール」

について検討した。

●事業委員会

◎7/11 今期からの委員会体制を確認し、事業委員会の事業計画について検討した。

●造園領域発展戦略委員会

◎7/19 今期からの委員会体制を確認し、戦略委員会の事業計画について検討した。

●登録造園基幹技能者講習委員会

の受賞者を紹介する「緑の広場」を設置するとともに、この広場のプランを考える「緑化フェア「緑の広場」」プラン部門を新設。高校1、2年生を対象に実施し、造園デザインや緑化への関心を高めてもらうことを目的としています。

コンクールは、一般、大学生、高校生の3部門で、A 住宅庭園、B 街区公園、C 商業施設、D 実習作品、そして新部門のE 緑化フェア「緑の広場」プランの5つの課題で募集。平成31年1月5日(土)から1月16日(日)まで作品を受け付けます。多数の応募をお待ちしています。

◎7/6 今年度の開催計画、試験問題と更新手続きについて検討した。

●植栽基盤診断士認定委員会

◎7/30 植栽基盤診断士補研修会修了試験の合否判定と、植栽基盤診断士認定試験(学科試験)問題について検討した。

事務局の動き

【7月】

3(火)・要望・提言活動部会

4(水)・広報活動部会

7(金)・登録造園基幹技能者講習委員会

9(月)・運営会議

11(火)・事業委員会

12(木)・植栽基盤診断士認定委員会(試験部会)

13(金)・担い手3法と人材育成確保、社会保険未加入対策説明会(佐賀県支部)

19(木)・造園領域発展戦略委員会、企画部会

25(木)・資格制度委員会

27(金)・事務局連絡会議、懇談会

30(月)・植栽基盤診断士認定委員会

【8月】

1(木)・若年者ものづくり競技大会～3日

2(金)・技能五輪等推進部会

3(土)・造園の仕事を知ろう(出前講座)

7(木)・広報活動部会

17(金)・国際企画部会/国際委員会

20(月)・建専連企画委員会

21(火)・新規制度等部会

23(木)・建専連と国土交通省との意見交換

29(水)・地域リーダース勉強会(熊本)～30日

委員会等の活動

●要望・提言活動部会

◎7/3 国交省、環境省との意見交換会の開催企画、都市公園緑地等整備促進議員連盟への対応

編集後記 今月の広報活動部会は連日のような猛暑だったと心配しましたが、幸運にも涼しい日でした。皆様もご自愛下さい。